

横断プログラム  
履修要領  
【医療経営学科】

# 横断プログラムについて（健康科学部 医療経営学科）

横断プログラムとは、健康科学部、健康スポーツ学部の各学科に配置されている科目を、他学科の学生が横断的に履修し、自学科の学び+αの知識を身につけることで、自分の興味・関心に合わせた自分だけの学びを学生自らが作り出すプログラムです。他学科の授業科目を履修し、他分野の知識を身につけることで、視野を広げるだけでなく、自学科のみの学びでは取得できない資格を取得することもできます。

また、救急救命学科で開講している公務員対策授業（教養総合学Ⅰ～Ⅴ）を履修し、自学科の科目と合わせることで、公務員試験へ向けた対策に繋げることも可能です。

## ◆ 横断プログラム科目一覧 ◆

下記の科目を他学科の学生が横断プログラムとして履修することができます。ただし、科目によっては履修人数の上限をさだめているため、希望する全員の履修が許可されるとは限りません。

### 健康科学部 医療福祉学科

科目名	単位数	配当年次
社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	1
高齢者福祉Ⅰ	2	1
高齢者福祉Ⅱ	2	1
子どもの保健 ※2025年度不開講	2	2
障がいの理解 ※2025年度不開講	2	1
障害者福祉	2	2
地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	2
認知症の理解	2	3
保育者論 ※2025年度不開講	2	1
ソーシャルワークの基盤と専門職（社会専門）	2	1
ウェルネスビジネス論Ⅰ	2	2

科目名	単位数	配当年次
社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	1
医学概論	2	1
子どもの食と栄養 ※2025年度不開講	2	1
就労支援サービス	1	3
児童・家庭福祉	2	1
障害者心理学 ※2025年度不開講	2	1
地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	3
発達と老化の理解 ※2025年度不開講	2	2
ソーシャルワークの基盤と専門職	2	1
ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）	2	2
ウェルネスビジネス論Ⅱ	2	2

## 健康科学部 心理学科

科目名	単位数	配当年次
睡眠改善学	2	2
地域支援実習	1	1
心理学研究法 A	2	2
健康・医療心理学	2	2
精神疾患とその治療 I	2	2
精神疾患とその治療 II	2	3
福祉心理学	2	3

科目名	単位数	配当年次
障害者・障害児心理学	2	2
多変量解析演習	2	3
ストレス・マネジメント演習	1	1
社会・集団・家族心理学 A	2	1
消費者心理学	2	2
学習・言語心理学	2	2
動物心理学	2	3

## 健康科学部 医療栄養学科

科目名	単位数	配当年次
基礎栄養学	2	1
食育演習Ⅲ	1	3

科目名	単位数	配当年次
応用栄養学 I	2	2
スポーツ栄養サポート論 ※2025年度不開講	2	1

## 健康スポーツ学部 健康スポーツ学科

科目名	単位数	配当年次
レクリエーション概論	2	1
レクリエーション演習	2	2
スポーツ経営管理学	2	2

科目名	単位数	配当年次
障がい者スポーツ演習	2	3
学校保健	2	2
介護予防運動演習	2	3

## ◆ 履修方法 ◆

横断プログラムの履修は、年度初め（4月）の履修申請期間中に「横断プログラム科目履修申請書」を教務係に提出してください（WEB履修申請はできません）。「横断プログラム科目履修申請書」はポータルサイトのキャビネットに掲載しています。申請書に記載する提出先・期限までに提出してください。なお、科目によっては履修人数の上限を定めています。人数を超えた場合は、抽選にて履修者を決定します。

年 月 日提出

**「横断プログラム科目」履修申請書**

参考

所 属	学 部	年 次
	学 科	
	専 攻	
氏 名		
学 生 番 号		

このことについて、下記のとおり申請いたします。

記

1. 申請区分  
 他学部・他学科科目の履修申請（横断プログラム科目）

2. 申請科目（時間割表等を参照し、記載すること）

配当学科	年次	履日	再履	履時	授業コード	授業科目名	担当教員名
学科							
学科							
学科							
学科							

3. 横断プログラム希望コース（複数記入可）

コース名：①  
 ②  
 ③

提出期限：202 年 月 日（ ） 18:00まで  
 提出先：教育・学生支援機構教務係  
 東広島キャンパス HIU.Kyomu@joshu.ac.jp  
 呉キャンパス HIU.Kyomu.k@joshu.ac.jp

受 付

**【申請上の注意事項】**

- ・横断プログラム履修要領の「横断プログラム科目一覧」に記載の科目が対象となります。（他学科で開講している科目も申請してください）
- ・要領は本学ホームページを参照ください。【本学HP→在学生の方へ→学業（履修について）】
- ・授業担当教員の許可は教育・学生支援機構で取ります。
- ・科目によって履修人数の上限を定めているため、申請する年度に希望する全員の履修が許可されない場合があります。

### 【履修上の注意】

- ① 自学科の履修科目と横断プログラム科目が重複する場合は、自学科の学びを優先させ履修すること。（横断プログラム科目は4年間を通じて履修すること）
- ② 横断プログラム科目は配当年次が上位学年の科目も履修可能
- ③ 時間割上で自学科科目と横断プログラム科目が重複した場合、片方がオンデマンド授業（時間割の授業形態記号「■」の科目のみ）であれば重複履修可能。
- ④ 自学科の科目と横断プログラム科目において科目名称が同名称であった場合でも、異なる科目のため、指定の学科で開講されている科目を履修すること。指定学科で履修していない場合、卒業単位要件に含まれない可能性がある。また自学科で定める資格申請には、他学科の同名科目を履修していても用いることはできない。
- ⑤ 所属キャンパスと異なるキャンパスで開講される科目については、オンラインまたはオンデマンドで対応できる科目もある。希望者は、履修申請前に教務係を通して、授業担当教員に相談すること。

## ◆ 横断プログラムコースについて ◆

横断プログラム科目は、自身の興味・関心に合わせて自由に科目を選択していただくこともできますが、他学科の科目を関連づけて履修し、より学修成果を高めるために履修モデルを作成しています。なお、履修モデルは、「キャリア形成型モデル」、「資格取得型モデル」の2モデルに分かれ、それぞれに履修モデル（コース）を記載しています。

## ◆ 修得単位について ◆

「卒業に必要な単位数」として、下図の赤枠のとおり 10 単位を『オプション科目』、『所属学科の専門教育科目』、『他学科の専門教育科目』から選択して修得する必要があります。その単位を横断プログラム科目から選択することで、幅広い知識を得ることが可能です（もちろん、横断プログラム科目によらず所属学科の専門教育科目を履修し、より深く専門知識を修得することも可能です）。また、10 単位を超えて単位を修得することも可能です。

### 健康科学部

科目区分		心理学科			医療経営学科		
		必修	選択	その他	必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—	15	—	—
オプション科目		—	19*1	} 10*3	4	4	} 10*1
専門教育科目	専門基礎科目	—	—		17	64	
	専門科目	—	—		10	64	
	計	20	60*2		27	64	
		80単位以上			91単位以上		
卒業必要単位数		35	79	10	46	68	10
		124単位以上			124単位以上		

科目区分		医療福祉学科											
		医療福祉学専攻				介護福祉学専攻				保育福祉学専攻			
		必修	選択必修	選択	その他	必修	選択必修	選択	その他	必修	選択必修	選択	その他
スタンダード科目		15	—	—	—	15	—	—	—	15	—	—	—
オプション科目		—	—	8	} 10*1	—	—	8	} 10*2	—	—	8	} 10*3
専門教育科目	専門基礎科目	1	4	42		1	—	24		1	2	30	
	専門科目	10	34	—		10	56	—		10	48	—	
	計	11	38	42		11	56	24		11	50	30	
		91単位以上				91単位以上				91単位以上			
卒業必要単位数		26	38	50	10	26	56	32	10	26	50	38	10
		124単位以上				124単位以上				124単位以上			

※履修申請要領抜粋

## ◆ 横断プログラム履修モデル一覧 ◆

### 【キャリア形成型モデル】

モデル名	ウェルネスビジネスモデル					
身に付く知識・能力のキーワード	健康ビジネス					
想定される進路	健康関連企業					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営組織論	2	2	消費者心理学	2	2	心理学科
経営学入門	2	1	ウェルネスビジネス論Ⅰ	2	2	医療福祉学科
人的資源管理論	2	2	ウェルネスビジネス論Ⅱ	2	2	医療福祉学科
マーケティング論	2	2	スポーツ経営管理学	2	2	健康スポーツ学科
履修方法						
医療経営学科開講科目に加え、他学科科目の単位をすべて修得すること。						

モデル名	ビジネス情報モデル					
身に付く知識・能力のキーワード	情報、AI、ビッグデータ、経営分析					
想定される進路	コンサルタント、IT企業、製造業、卸小売業、サービス業、広告代理店、公務員、ソフトウェア					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営情報処理演習	1	3	多変量解析演習	2	3	心理学科
医療統計学	2	2	スタンダード科目・オプション科目			
医学・医療概論	2	1	データサイエンスⅠ	1	1	スタンダード科目
情報システム学入門	2	1	データサイエンスⅡ	1	2	オプション科目
医療制度論	2	1	統計学	2	1	オプション科目
社会保障論	2	1	データ解析	1	2	オプション科目
情報システム学Ⅰ	2	2	プログラミングⅠ	1	2	オプション科目
			プログラミングⅡ	1	2	オプション科目
履修方法						
医療経営学科開講科目に加え、スタンダード科目、オプション科目、他学科科目の単位をすべて修得すること。						

モデル名	福祉産業モデル					
身に付く知識・能力のキーワード	福祉・介護経営、福祉・介護ビジネス					
想定される進路	福祉施設、福祉関連企業					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営学入門	2	1	障害者・障害児心理学	2	2	心理学科
経営組織論	2	2	地域支援実習	1	1	心理学科
人的資源管理論	2	2	就労支援サービス	1	3	医療福祉学科
マーケティング論	2	2	社会福祉の原理と政策Ⅰ	2	1	医療福祉学科
会計学	2	2	社会福祉の原理と政策Ⅱ	2	1	医療福祉学科
医学・医療概論	2	1	地域福祉と包括的支援体制Ⅰ	2	2	医療福祉学科
人体構造機能学	2	1	地域福祉と包括的支援体制Ⅱ	2	3	医療福祉学科
臨床医学Ⅰ	2	2	児童・家庭福祉	2	1	医療福祉学科
臨床医学Ⅱ	2	2	障害者福祉	2	2	医療福祉学科
臨床医学Ⅲ	2	2	高齢者福祉Ⅰ	2	1	医療福祉学科
臨床医学Ⅳ	2	3	高齢者福祉Ⅱ	2	1	医療福祉学科
医療と人的資源管理	2	2	スタンダード科目・オプション科目			
			経済学	2	1	オプション科目
履修方法						
医療経営科開講科目とオプション科目に加え、他学科科目を3科目以上修得すること。						

モデル名	ビジネス経営モデル					
身に付く知識・能力の キーワード	ビジネス戦略、マーケティング、組織経営					
想定される進路	コンサルタント、IT 企業、製造業、卸小売業、サービス業、広告代理店、公務員、ソフトウェア					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営学入門	2	1	地域支援実習	1	1	心理学科
経営組織論	2	2	心理学研究法 A	2	2	心理学科
人的資源管理論	2	2	消費者心理学	2	2	心理学科
マーケティング論	2	2	スタンダード科目・オプション科目			
会計学	2	2	経済学	2	1	オプション科目
財務管理論	2	2				
経営戦略論	2	2				
履修方法						
医療経営科開講科目とオプション科目に加え、他学科科目を 3 科目以上修得すること。						

モデル名	スポーツビジネスモデル					
身に付く知識・能力の キーワード	ヘルスケア、スポーツビジネス、食と健康					
想定される進路	健康・スポーツの知識を活かして健康関連商品の開発・販売、地域の健康づくりなどを行う健康産業、スポーツ産業、営業職、公務員、プロスポーツ球団職員					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営学入門	2	1	睡眠改善学	2	2	心理学科
経営組織論	2	2	ウェルネスビジネス論 I	2	2	医療福祉学科
マーケティング論	2	2	スポーツ経営管理学	2	2	健康スポーツ学科
会計学	2	2	障がい者スポーツ演習	2	3	健康スポーツ学科
医学・医療概論	2	1	介護予防運動演習	2	3	健康スポーツ学科
人体構造機能学	2	1	スタンダード科目・オプション科目			
臨床医学 I	2	2	経済学	2	1	オプション科目
臨床医学 II	2	2				
臨床医学 III	2	2				
臨床医学 IV	2	3				
医療と人的資源管理	2	2				
履修方法						
医療経営科開講科目とオプション科目に加え、他学科科目を 3 科目以上修得すること。						

モデル名	健康経営モデル					
身に付く知識・能力のキーワード	健康経営、ヘルスケア、食と健康、働き方改革					
想定される進路	病院の人事担当者、企業の人事担当者、コンサルタント、社会保険労務士、飲食店会社の企画、食品会社の新製品開発					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営学入門	2	1	睡眠改善学	2	2	心理学科
経営組織論	2	2	健康・医療心理学	2	2	心理学科
人的資源管理論	2	2	精神疾患とその治療Ⅰ	2	2	心理学科
マーケティング論	2	2	精神疾患とその治療Ⅱ	2	3	心理学科
会計学	2	2	ストレス・マネジメント演習	1	1	心理学科
医学・医療概論	2	1	食育演習Ⅲ	1	3	医療栄養学科
人体構造機能学	2	1	基礎栄養学	2	1	医療栄養学科
臨床医学Ⅰ	2	2	応用栄養学Ⅰ	2	2	医療栄養学科
臨床医学Ⅱ	2	2	障がい者スポーツ演習	2	3	健康スポーツ学科
臨床医学Ⅲ	2	2	スタンダード科目・オプション科目			
臨床医学Ⅳ	2	3	経済学	2	1	オプション科目
医療と人的資源管理	2	2				
医療制度論	2	1				
社会保障論	2	1				
履修方法						
医療経営科開講科目とオプション科目に加え、他学科科目を3科目以上修得すること。						

モデル名	地方行政職モデル					
身に付く知識・能力のキーワード	地域政策、まちづくり、自治体、地域支援					
想定される進路	公務員／地方自治体／NPO 法人／NGO 法人					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
経営組織論	2	2	地域支援実習	1	1	心理学科
スタンダード科目・オプション科目			教養総合学Ⅰ	2	2	救急救命学科
哲学	2	1	教養総合学Ⅱ	2	2	
物理学	2	1	教養総合学Ⅲ	2	3	
文化人類学	2	1	教養総合学Ⅳ	2	3	
文学	2	1	教養総合学Ⅴ	2	4	
地域創生と危機管理	1	1				
履修方法						
教養総合学については、Ⅰから順次履修することが望ましい。 医療経営学科開講科目とスタンダード科目、オプション科目に加え、他学科科目の単位をすべて修得すること。						

## 【資格取得型モデル】

横断プログラムにおいて、所定の科目の単位を修得することで、次の資格の受験資格を取得することが可能です。

モデル名(目指す資格)	初級障がい者スポーツ指導員					
身に付く知識・能力のキーワード	障がい者支援、スポーツ指導					
想定される進路	医療機関、福祉施設					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
人体構造機能学	2	1	障がい者スポーツ演習	2	3	健康スポーツ学科
臨床医学 I	2	2				
人的資源管理論	2	2				
履修方法						
健康スポーツ学科科目「障がい者スポーツ演習」を履修することで受験資格が得られます。 加えて、学科ごとに定める関連科目を履修していることが望ましい。						

モデル名(目指す資格)	睡眠改善インストラクター					
身に付く知識・能力のキーワード	健康経営、健康ビジネス					
想定される進路	医療施設、福祉施設、健康関連企業					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
人体構造機能学	2	1, 2	睡眠改善学	2	3	心理学科
臨床医学 I	2	2				
臨床医学 II	2	2				
臨床医学 III	2	2				
臨床医学 IV	2	3				
人的資源管理論	2	3				
履修方法						
自学科科目から 3 科目 6 単位に加え、心理学科科目「睡眠改善学」2 単位を修得すること。						

モデル名（目指す資格）	介護予防運動トレーナー					
身に付く知識・能力のキーワード	介護予防、スポーツ指導					
想定される進路	医療機関、福祉施設					
医療経営学科科目			他学科科目			
科目名	単位数	配当年次	科目名	単位数	配当年次	提供学科
人的資源管理論	2	2	介護予防運動演習	2	3	健康スポーツ学科
医療と人的資源管理	2	2				
履修方法						
健康スポーツ学科科目「介護予防運動演習」の単位を修得することで受験資格が得られます。 加えて、学科ごとに定める関連科目を履修していることが望ましい。						

以上